GOLDMAN INC.

LCN®

433 MHz Transmitter & Receiver 送信機 & 受信機

8310-844, -844J, -861, -862, -863, -864, -865 ユーザーガイド

1 概要

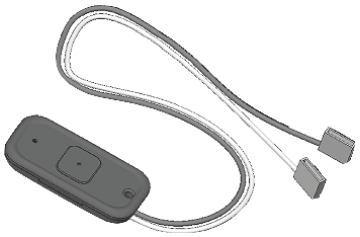
433MHzシリーズの送信機と受信機は自動ドアの開放に最適です。 送信機は手持ち式または押し板式で利用可能であり、安全なドア開放信号を提供するためにスイッチが閉じられるたびに固有のローリングコードを送信します。 トランスミッタは、3ボルトまたは標準9ボルトのバッテリと、トランスミッタが起動したときに赤色のインジケータランプのいずれかから電力を供給されます。

8310-861
ボタン１チャンネル

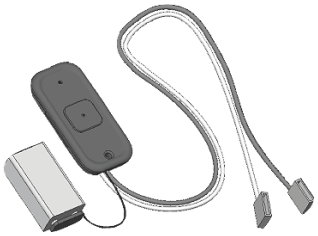
8310-862
ボタン２チャンネル

8310-863
ボタン３チャンネル

8310-864
ボタン４チャンネル



8310-844J - １チャンネル
3 VOLT w / WIRE LEADS

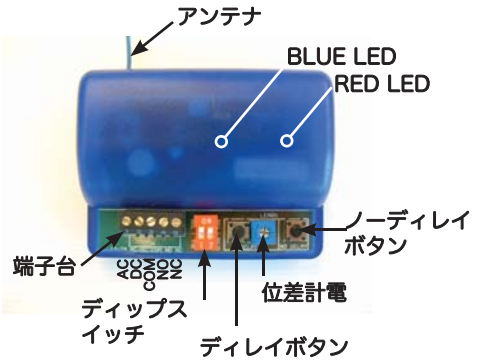


8310-844 - １チャンネル
9 VOLT w / WIRE LEADS

8310-865 - 受信機

2 仕様

概要	SPECIFICATION
周波数	433 MHz
放射される無線電力	-28.7 dBm
消費電力	250mA
動作温度	-10ºC ～ 55ºC
各受信機のプログラム単位の最大数	100 送信機
LED	赤 - 受信機読み込み 青 - リレー起動
寸法	70mm x 35mm x 14mm 70mm x 55mm x 25mm
認定証明	FCC, IC, CE



3 FCC コンプライエンス

FCC ID#: G9B-10TD433HH4 IC ID#: 4680A-10TD433HH4

•このデジタル送信機は、FCC規則の第15部に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います。
1）この装置は有害な干渉を引き起こさないかもしれません。

2）この機器は、望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信した干渉をすべて受け入れる必要があります。
a）この機器はテスト済みであり、FCC規定のパート15に準拠したクラスBデジタル機器の制限に準拠していることが確認済みです。これらの制限は、住宅への設置において有害な干渉から適切に保護するためのものです。本装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。指示に従って設置および使用されなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法で干渉が発生しないという保証はありません。この装置がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を引き起こす場合、それは装置の電源を入れたり切ったりすることによって判別できますが、ユーザーは次のうち1つ以上の方法で干渉を取り除こうとすることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 機器と受信機の距離を離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに機器を接続する。
- 販売店またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する。
- この送信機は40.66 - 40.70 MHz以上および70 MHz以上の帯域で動作し、最大5秒の周期的な送信に制限されています。
- コンプライアンスのためにBEA、Inc.によって明示的に承認されていない変更または修正は、機器を操作するためのユーザの権限を無効にする可能性があります。

4　注意事項

CAUTION

＊配線作業を行う前に、作業場に行くすべての電源を遮断してください。
＊公共の場で働くときは、清潔で安全な環境を維持してください。
＊パート15.231を遵守するために、5秒以上送信機を操作しないでください（ボタンを押したままにしないでください）。
＊常に周辺の歩行者の通行に注意してください。
＊テストを行うときは、戸口からの歩行者の通行を停止してください。ドアから予期しない反応が生じる可能性があります。ESD：回路基板は静電気放電による損傷を受けやすいです。取り扱う前に、あなたの体の電荷を消散させてください。
＊電源を入れる前に、部品の配置を確認してください。可動部品が電線に引っかかったり、装置に損傷を与えたりしないた めです。設置が完了したら、適用されるすべての安全規格（ANSI A156.10 / 19）を順守してください。
＊コンポーネントの内部修理をしないでください。
＊すべての修理および/または部品の交換は、LCN、Inc.が行う必要があります。
＊無許可の分解または修理：
1.個人の安全を危険にさらす可能性があり、また感電の危険にさらす可能性があります。
2.製品の安全で信頼できる性能に悪影響を及ぼす可能性があり、その場合は製品保証が無効になります。

5　バッテリーの交換

注意：誤ったタイプを使用すると、爆発の危険性があります。
指示に従って使用済み電池を処分してください。

3-VOLT 送信機

1.送信機の背面からネジを外します。
2.ハウジングを分けて、新しい3ボルト（タイプCR2032）を取り付けます電池の極性を正しく守ってください。
3.ハウジングを組み立て、ネジを締めます。

9-VOLT 送信機　(8610-844 のみ)

1.古い電池を取り外します。
2.新鮮で新しい9ボルト（タイプ6LR61）バッテリーを正しく極性を確認するように接続します。

注：一般のゴミと一緒に使用済みの電池を捨ないでください。 環境保護のために、地方自治体の法律に従って廃棄してください。

6　プログラミング設定

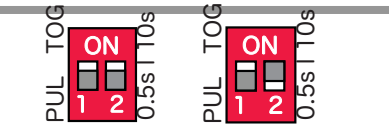
ハンドヘルド(手持ち）の構成	プッシュプレートの構成
1. 受信機のディップスイッチを希望の起動サイクルに設定します（ディップスイッチ1 - トグル（1）の位置またはパルス（2）の位置およびディップスイッチ2 (0.5秒ホールド(1) または10秒ホールド(2))	1. 始める前に、プッシュプレートの取り付けをすでに準備しておくのが最も簡単です。
2. 起動要件に応じて、受信機の「ディレイスイッチ」または「ノーディレイスイッチ」を押します。(遅延学習が選択されている場合は、希望の遅延時間0〜30秒になるようにポテンショメータを調整します)	2. トランスミッタからのワイヤをプッシュプレートスイッチのNOおよびCOM接点に接続します。
3. 受信機の青いLEDが点灯するまで送信機のボタンを数回押します（これは送信機からの信号の受信を示します）。 注：次の変換器をプログラミングする前に、ステップ2を繰り返してください。	3. ステップ1から4（ハンドヘルド設定）に従ってください。 プッシュプレートを押してトラヱスミッターを作動させます。
4. システムをテストするには、トランスミッタボタンを押し（トランスミッタの赤色のLEDが点灯）、レシーバの青色のLEDが点灯することを確認します。 これは、リレーが作動したことを示します。	4. 送信機を電気ボックスの内側に取り付けて、取り付けを完了します。

注：すべてのコードを消去するには、両方の遅延ボタンを10秒間、または青色のインジケータライトが点灯してから消えるまで押し続けます。

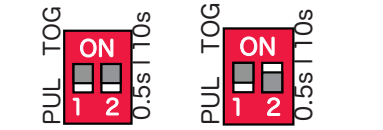
7　ディップスイッチの操作

# 1	名称	機能
OFF	パルスリレー	送信機を1回押すと、リレーが一瞬アクティブになります。
ON	トグルリレー	送信機を1回押すとリレー出力は無制限にアクティブになり、もう一度押すとパッシブになります。

# 2	名称	機能
OFF	0.5 秒保持タイマー	アクティブ化が失われてから0.5秒後にリレーはアクティブのままになります。
ON	10 秒保持タイマー	アクティブ化が失われても10秒後にリレーはアクティブのままになります。



トグル設定（1-ON）では、保留時間は無効になっています。#2ディップスイッチのどちらの設定でも同じ結果です。



0.5 秒パルス設定　　10 秒パルス設定

8　会社情報

LCN®

CAUTION

問題を未解決のままにしないでください。 問題のトラブルシューティングを行っても十分な解決策が得られない場合は、ゴールドマン株式会社.（045-620-8010）に連絡してください。 次の営業日にゴールドマン株式会社に電話をかけるのを待たなければならない場合は、問題なく修理できるまでドアを操作不能のままにしてください。 不完全な解決策のために自動ドアまたはゲートの安全な操作を決して犠牲にしないでください。

詳細については、www.goldmanexa.comをご覧ください。

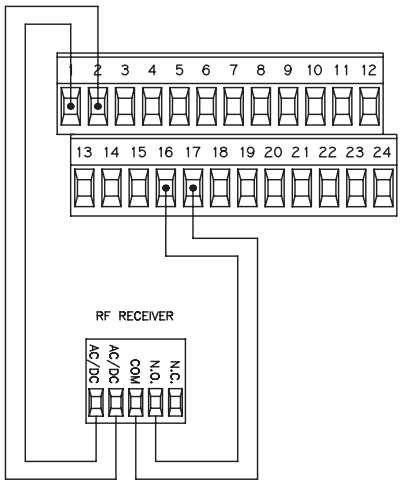
75.5315.00 20080114

基本的結線　受信機

8310−865 RF RECEIVER
SINGLE DOOR WIRING　**(片開きドア)**

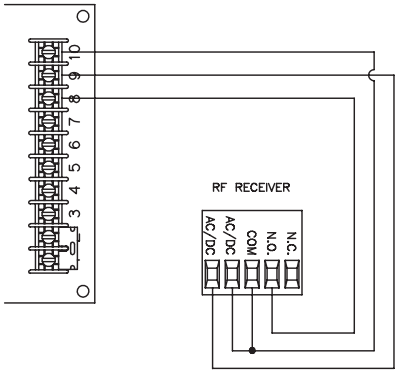
アシストスイング　電気オートイコライザー

4630/4640 SERIES
ELECTRIC AUTO−EQUALIZER



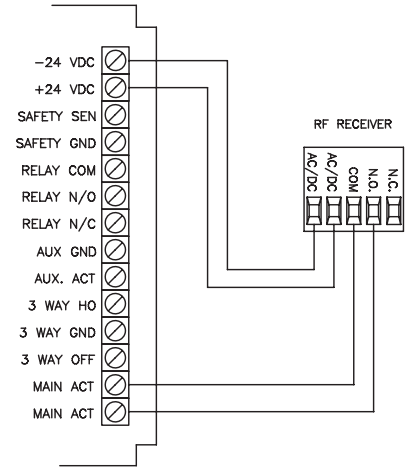
アシストスイング　空圧オートイコライザー

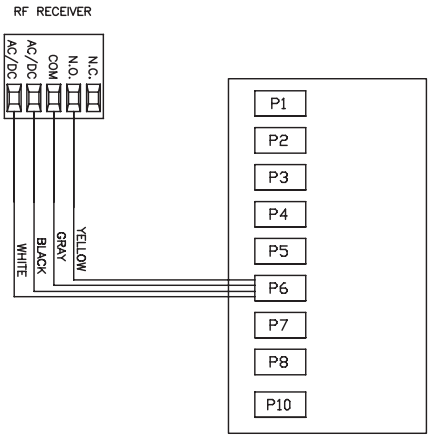
7900 SERIES
PNEUMATIC AUTO−EQUALIZER



アシストスイング　中型　MD

9100 SERIES
BENCHMARK



アシストスイング　大型　HD

SENIOR SWING − 2800/9500 SERIES
MID SWING − 2900/9700 SERIES